私見創見 Thursday

子に素晴らしい出会いを

塾の使命

畑山　篤
志学塾塾長

はたやま・あつし
1960年、八戸市生まれ。明治学院大卒。志学塾を運営しながら、全国各地で講演。「勉強部活」を提唱、放課後学習支援などに関与する。全国学習塾協会理事。

平成元年、志学塾は3人の塾生から始まった。「キミのわかるところから始めよう！」というモットーを掲げ「笑顔と感動を」を社是とした。

保護者からは成績うんぬんよりも「迎えに行くと、塾でこんなことを聞いてきたよと楽しそうに話してくれます」など、親子の幸せな時間が増えたことへの感謝の言葉が多く届いた。そして10年後にはこの地域に8教室、400人を越える中学生が通う塾になった。

当時、21世紀を目前にインターネットが急速に普及して行った。志学塾もホームページを作ることにしたが、完成までに7年もかかってしまった。「塾って何？」という問いの答えがなかなか見つからず、どんな塾を目指せばいいのか決めかねていたからだ。

そんな折、業界の先輩である札幌進学教室の入江塾長を訪ねる機会があった。私の問いに「塾というのは、子どもたちが、例えば8歳から18歳まで通う。10年間も通ってくれる。学校の先生は長くて2、3年だから、子どもの一部しか知らない。親だってわが子のことを全て知っているわけではない。塾長というのは、一人の塾生の成長を長きにわたり見守っている。だから、子どもが人生の分岐点で悩み、誰かに相談したいと思ったとき、それは塾長でなければ…という存在でありたい」と考えを聞かせてくれた。

私は目の前の霧が晴れたような気持ちになった。15年程たった頃、入江先生の話の通り「塾長、近く東京に来る機会ありますか？仕事辞めてしまいました…」や「塾長お久しぶりです！親と相談し院進ではなく就職することになりました。自分の方向性と適性について塾長のお話を伺いたいです…」など、卒塾生からの相談が増えてきた。

12年前から『志学塾在京プチOB会』を6月の第2土曜日に開催している。この時季の東京は蒸し暑いのだが、今年も表参道から青山通りを進んだところにある居酒屋を貸し切り20名余りの社会人と学生が集まった。

旧交を温める同期生同士、先輩から後輩へ、熱い語らいが続いた。そして最後の1時間は、BGMを消した店内で、一人ずつ近況を語ってもらった。

東大卒で上場企業で活躍する者、医者の卵や会計士を目指す者、難関大で授業料免除で研究にいそしむ者、在京OB会なのに東北大や新潟大から夜行バスで駆けつけてくれた学生たち…。

大学院を出て自動車の設計に携わる女子は「最近仕事で落ち込みまくりだったのですが、塾生時代に自分が一生懸命頑張っていたことを思い出し、また仕事を頑張る気持ちになれました」と語った。

専門学校から国内最大手の重工業に就職した男子のスピーチは印象的だった。

「私は入塾するまで学校のテストはほとんど零点ばかりで、半ば受験を諦めていました」と話し始めた。塾に慣れ始めた頃、得点できる問題も増えたが、まだまだスピードが足りず、取り組みが投げやりになっていた。その時、塾長から「数字だけは丁寧に書け」と言われたと。「問題は間違えることが多いだろう。しかし、日にちとページは間違えないはずだ。将来、仕事についたら数字を書くことが多いから、丁寧に早く書くんだ。間違えないから、必ず褒められるぞ！」と。

「私は、大きくうなずきました。そして、高校、専門学校とその教えを守りました。今、夢だった航空機のエンジンを製造する仕事に就いています」と言って一礼した。

私は「『志学』とは『十五歳』の別称だ。論語は『四十にして惑わず、五十にして天命を知る…』と続く。天命を知るとは、例えば塾長になるべきだったとか、なりたかったとかいう意味ではない。50歳で人生を振り返れば、誰と出会ってきたかで道が決まってきたと分かるということだ。ぜひ素晴らしい出会いを！」と結んだ。

塾の使命は、人材の輩出であると、子どもたちとの関わりの中で学んできた。いつの時代も、子どもは私たちの未来であり希望だ。

救急出動現場での蘇生拒否

統一対応 策定見送り

防庁「実態把握不十分」

救急隊員が出動現場で心肺停止状態となった傷病者の蘇生処置をしようとした際、家族らから「本人は望んでいない」と告げられる「蘇生拒否」への対応に関し、総務省消防庁の部会は3日の会合で、現段階での統一方針の策定は困難との報告書を決定した。意向を受け入れるべきかどうか難しい判断を迫られる各地の消防本部が

救命の訓練をする救急隊員ら

意思表示がない場合、実態が十分に明らかになったとは言えないと指摘。今後、多くの事例を収集し、国民の意見や終末期医療の動向を踏まえつつ、将来的に対応の手順を検討することが望ましいと結論付けた。

昨年7月1日時点の消防庁調査によると、国の統一ルールがないため、全体の54%に当たる396消防本部は蘇生拒否時の対応が定まっていない。

復興施策総括 10月めどに報告

政府、作業部会設置へ

政府は3日、東日本大震

英で制作会社社長講演

アニメ通し福島知って

【ロンドン共同】東日本大震災や東京電力福島第1原発事故で大きな被害を受けた福島県三春町でアニメ制作を手掛ける「福島ガイナ」の浅尾芳宣社長(50)が2日、英ロンドンで講演し、日本文化に親しみを持つ英国人らに「アニメを通して福島に興味を持ち、震災後の（東北の）現状も知って足を運んでほしい」などと訴えた。

きロンドンでアニメを視聴する英国人ら

同社は、人気アニメ「新世紀エヴァンゲリオン」を手掛けた関係者らが震災後、三春町に設立。講演は、ラグビーのワールドカップ（W杯）日本大会や2020年東京五輪に合わせ、東日本大震災の被災地に外国人を呼び込もうと、復興庁が主催した。

ロンドンの日本文化の発信拠点「ジャパン・ハウス・ロンドン」で講演した浅尾氏は、明るい話題を提供することで被災地の復興に貢献できるのではないかと指摘。仮設住宅で支援し合う被災者らの日常を描い

作成済みで、県のホームページで視聴可能。事務局でもCDを配布している。作品にはタイトルを付け、応募用紙と合わせて事務局に郵送か持参する。グループでも応募できる。

歌詞は、国スポの愛称「青の煌（きら）めきあおもり国スポ」、スローガン「翔（か）けろ未来へ縄文の風に乗って」のイメージに合わせるとともに、幅広い年齢層に分かりやすく、覚えやすい内容とする。

応募用紙付きのパンフレットは県のホームページに掲載しているほか、県庁などで入手可能。問い合わせは国民スポーツ大会青森県